



冬囲い

第1582回例会報告

平成31年1月10日 (木) 晴れ

会長告知

会長 北原 厚子

新年あけましておめでとうございます

1582回 2019年1月10日

☆幹事報告

【報告事項】

- ・本日久宮におきまして、ご祈禱していただきました。
- ・大津中央RCより琵琶湖周航の歌カレンダーがとどきました。レターBOXに入れてあります。
- ・地区月信が届きました。レターBOXに入れてあります。
- ・コーディネーターニュースが届きました。回覧します。
- ・財団ニュースが届きました。回覧します。
- ・諏訪地域献血推進協議会よりポケットティッシュ500個届きました。献血推進のため使用してください。平均ひとり13個を入口においてありますのでお持ち帰りください。

本日は公私共にご多忙の中、下諏訪町町長 青木悟様をお迎えして恒例であります新春卓話を拝聴できますことに心より感謝申し上げます。青木町長様に諏訪湖ロータリークラブの例会にお越し頂きまして誠にありがとうございます。後程卓話をよろしく願い申し上げます。



さて、大きな節目ともいえる一年が始まりました。みなさまにおかれましても、心新たに様々な夢や期待を抱かれて、新しい年を迎えられたことと存じます。今年には“平成”が終わります。日本社会は少子高齢化で先行き不透明感が漂う一方、2020年の東京五輪・パラリンピックをはじめ世界に日本をアピールする機会が増してきます。時代の区切りに平成を振り返り、新たな未来像を描くことが求められています。漫画家のヤマザキユリさんが「天皇や元号が変わって新しい時代になれば日本社会も変わるという根拠のない期待には違和感がある。」と、おっしゃっていましたが、確かに時代の区切りや大きな行事で何かが変わるとすれば、その社会を変えるのは「人」です。一人ひとりが自分の暮らしている国を「楽しい国・日本」にしようという夢とやる気なのではないでしょうか。でも、天皇や元号が変わることにより、自分の気持ちに一つの区切りをつけるというのも良いのではないかと思います。

我が諏訪湖ロータリークラブも同様に、「わくわくする例会！刺激のある例会！出席するのが楽しみな例会」となるよう会員全員がクラブ活性化のために、自分の思いを持ち寄り、活発に意見交換をし、新しいこと、楽しいことにチャレンジできる環境を作り上げていることが重要です。それが「楽しい諏訪湖ロータリークラブ」への第一歩となるのだと思います。特に、今年には諏訪湖ロータリークラブ創立35周年の区切りに立つ今こそ、少々マンネリ化し始めていると感じ始めているクラブに、新しいことを考え、作り出す土壌が必要なのではないでしょうか？まずは個人個人が「できることをやる」ことです。

諏訪湖ロータリークラブ会長として折り返し点に立つ今、この時代に生きる一人として「私にできることは何か」を考え、これからもみなさんと一緒に楽しく充実した奉仕活動ができるよう努めて参りたいと存じます。

本年も皆様のお知恵とお力を私にお貸しくださいますようお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。ありがとうございました。



今月お誕生日の皆さん

出席報告	ニコニコBOX	今週のことば
会員数 38人	16名	29,000
出席対象 38人	累計	373,000
出席者数 28人	目標額	60万円
出席率 73.7%	達成率	62.2%
前回修正 84.2%		

新年あけましておめでとうございます。下諏訪町町長青木様本日はお忙しいお時間の中お越しいただきまして誠にありがとうございます。後ほど宜しく願いいたします。 北原会長
青木町長さん、本日はよろしく願います。 萩田幹事
皆様の幸運を祈って 近江会員

秋宮にてご祈禱をしていただきました



会長・幹事担当例会

新春卓話

下諏訪町青木町長様



平成30年も残り数日となりました。今年を振り返ってみますと、嬉しいニュースとしては諏訪湖の御神渡りが5期ぶりに出現し、赤砂崎は多くの見物客でにぎわう幸先の良い年明けとなりました。2月に行われた平昌五輪では、日本電産サンキョーの高木菜那選手が金メダルを取るなど大活躍し男子選手とともに凱旋祝賀パレードも実施できました。

また、「星降る中部高地の縄文世界」が日本遺産に認定され、「しもすわ今昔館おいでや」「星ヶ塔ミュージアム矢の根や」のオープンにも追い風となりました。

お舟祭りの御頭郷も無事お務めを果たし、祭りも大賑わいで大変盛り上がりしました。

また、当町唯一の造り酒屋「御湖鶴酒造」が復活し、店舗改装の計画もあり御田町商店街や観光の活性化に期待が膨らみます。

125周年記念事業も多くの町民の皆様にご参加いただくなか大成功で無事終了し、記念すべき年を祝い下諏訪町の素晴らしい歴史や文化に触れることができました。

新規施策といたしましては、「なんでも相談室」開設、移動販売車「やしまるシエ」の稼働、仕事創生拠点施設「ホシスメバ」の供用が開始されました。

今年度は今まさに予算編成の真っ最中です。そんな中我下諏訪町は「住みやすい街」を目指し以下の取り組みを行っていかうと考えています。

- ・高齢者へのなんでも相談室の継続・防災への設備の拡充
- ・艇庫改修の事業をを通じた町民の健増進

